

受付印

市・県民税特別徴収税額の納期の特例に関する申請書

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|-----------------------------------|---------|--------------------|-----|------------------------------------|--|--------|--|-----------------|--|---------|--|--|--|------------------|---------|--|--|--|
| 令和 年 月 日提出 大洲市長様 | 給与支払者 <small>(特別徴収義務者)</small> | 住所又は所在地 | 〒 ー | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 氏名又は名称 | | | | | | | 特別徴収義務者 指定番号 | | | | | | | | | | |
| | | 法人番号 | | | | | | | | | | | | | 担当者の氏名 及び電話番号 | (電話番号) | | | |
| 地方税法第321条の5の2の規定による特別徴収税額の納期の特例について承認を申請します。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特例の適用を受けようとする税額 _____円 (令和 年 月分から令和 年 月分までの市・県民税特別徴収税額) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 申請の前6ヶ月間、各月末の給与の支払を受ける者の人数 () 内は臨時勤務者について外書で記入 | 年 月分 | | 人 (人) | | 年 月分 | | 人 (人) | | | | | | | | | | | | |
| | 年 月分 | | 人 (人) | | 年 月分 | | 人 (人) | | | | | | | | | | | | |
| | 年 月分 | | 人 (人) | | 年 月分 | | 人 (人) | | | | | | | | | | | | |
| 当市に住所を有する特別徴収該当者の氏名 (連名記載可) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 現在、市・県民税等の滞納・遅延があるときは、その詳細な事由 申請日前1年以内に納期の特例の承認取り消しを受けたことがある場合その年月日 | | | ※該当がある場合のみご記入ください。 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 決 議 | 課 長 | 課長補佐 | 係 長 | 担 当 | 決議事項及び年月日 承 認 ・ 却 下 令和 年 月 日 | | | | | | 調 査 事 項 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

※太枠のみ記入してください。すでに納期特例を承認されている事業所が、本年度も納期特例を希望する場合は申請する必要はありません。

市・県民税特別徴収に係る納期の特例について

給与等の支払を受ける者（大洲市在住を問わず）の人数が常時10人未満である市・県民税の特別徴収義務者は、納期特例申請書を提出することにより、給与等の支払の際徴収した市・県民税特別徴収額を、次に掲げる期日までに納入することができます。

常時10人未満とは常に10人に満たないということで、多忙な時期などにおいて臨時に雇い入れた者があるような場合には、その人数を除いた人数が10人未満であるということです。

6月分から11月分・・・・・・・・納付書により12月10日までに6か月分の合計額を納入してください。

12月分から翌年5月分・・・・・・・・納付書により6月10日までに6か月分の合計額を納入してください。

- (注) 1 納期の特例に係る申請をされても、滞納や著しい納入遅延がある場合は承認されないことがあります。
また、承認を受けても滞納したり納入遅延がありますと、この特例を取り消すことがあります。
- 2 納期の特例の承認後、給与の支払を受ける者の人数が条件の限度を超えた場合は、市役所税務課0893-24-2111までご連絡ください。
- 3 納期の特例が承認された場合でも、退職等の異動があったときは「特別徴収にかかる給与所得者異動届出書」を、その事由が生じた日の翌月の10日までに必ず提出してください。